

北葛だより

みっちゃんの宅急便

今井光子の県議会だより

日本共産党奈良県議会議員団

奈良市登大路町30奈良県議会内 TEL0742(27)5291

今井 光子 広陵町馬見北3-4-25 TEL0745(23)6323

<http://www.mituko-imai.jp>



今井光子

検索

2014年 新しい年 希望と笑顔の年に

奈良県議会議員 今井 光子



2014年元旦、王寺駅前新春のあいさつ

(左から)石丸典子上牧町議、小山郁子王寺町議、今井県議、東充洋上牧町議

「今年こそ、いい年にしたい」はみんなの願いです。

消費税増税、社会保障切り捨て、原発推進、集团的自衛権の行使。安倍政権は民意にことごとく逆らって暴走中。しかしその先に未来はありません。強そうに見える自民党ですが、比例票では民主党政権誕生のときの自民の得票数1880万票、政権を取り戻した今回が1846万票ですから小選挙区制のマジックに築かれた虚構の議席。

日本共産党は参議院選挙での躍進を力に、県政でも町政でも「住民こそ主人公」の政治に前進する年になるようがんばります。

介護保険制度 前進する改正こそ 河合、王寺、上牧、広陵4町の担当者と懇談

国がすすめる介護保険制度「改革」。今井光子県議は河合町・馬場千恵子議員、王寺町・幡野美智子議員、上牧町・石丸典子議員、広陵町・山田美津代議員らと町の担当者を訪問。市町村が直面する課題は何か、制度のいっそうの充実のために何が必要かといったことについて懇談しました。代表質問に反映させていただきました。

要支援の人のデイサービスやホームヘルプサービスなどを介護保険からはずして市町村の事業にすることで、各町とも「まったくどうなるかわからない」「今と同じようにサービスを受けられるようにしてほしい」との声。地域包括支援事業では、独居高齢者が倒れて緊急入院するなどのときに包括センターが家族代わりになる対応が求められ1つのケースに多くの時間が必要となる。また、独居の認知症なども今後もっと増えてくることが予想され、マンパワーも求められています。

子どもの貧困解消への支援まったなし 子育て支援少子化対策特別委員会で学習会

11月26日、子育て支援特別委員会(今井光子委員長)は、朝日新聞の中塚久美子記者(貧困ジャーナリズム賞受賞)を講師に子どもの貧困についての学習会を行いました。議員や理事

者など45名が参加。(写真下:中塚さんと記念写真)

中塚さんは貧困の実態を数字を挙げて説明、16%貧困の子どもがいるということは40人学級なら6~7人が貧困。虐待でいのちを奪われる子どもは日本で52人、毎週1人の割合。一人親家庭の貧困は50%だと指摘。貧困が子どもの夢や意欲



まで奪っていることをリアルに語られました。子育て支援を行うことと、貧困のまま大人になり働くこともできなくなっていくことをコストで比較すると、今、支援をすることが将来的にも重要だと強調しました。県政に生かしていきたいと思えます。

精神障害者の医療費助成 拡充を

9月議会で精神障害者の医療費助成を求める請願が全会一致で可決し、12月議会ではその具体化を求める質疑が活発に展開されました。現在、通院のみ、支払った医療費、月に500円以上が払い戻されますが、すべての精神障害者への入院も含めた医療費助成が求められています。奈良県の精神障害者医療の体制はまだ不十分でその体制確立を含めて更なる取り組みが求められています。

米軍基地県外国外移設を公約にかかげた自民党議員、沖縄県知事を補助金、交付金拡大で懐柔してきたとしても、沖縄の心を札束で買収する事はできません。ネットで刻々と様々な情報にあふれている今こそ原点に立って本当に大切なものを守る年にしたいもの。子どもたちにきれいな空、海、大地、平和を伝えるため、笑顔でがんばります。

天皇誕生日、天皇が憲法について記者会見で語られていました。
「戦後、連合国軍の占領下にあった日本は、平和と民主主義を守るべき大切なものとして、日本国憲法をつくり、様々な改革を行って、今日の日本を築きました。戦争で荒廃した国土を立て直し、かつ、改善していくために当時のわが国の人々の払った努力に対し、深い感謝の気持ちを抱いています。また、当時の知日派の米国人の協力も忘れてはならないと思います。」
総理に都合の良い人事で憲法改正を解釈と実態で変えよとする安倍内閣は本当に危険です。

5252500

秘密保護法は廃止を

反対討論

憲法に明記された国民主権。基本的人権平等主義をことごとく踏みにじる秘密保護法。何が秘密かも秘密。これでは何もかも監視される戦前のような社会になってしまいます。



秘密保護法では参議院特別委員会の議事録は「議場騒然、聴取不能」だけで、採決の記録がありません。

にもかかわらず本会議では数の力で強行。自民・公明の強行採決は許せません。国民の皆さんと力を

を合わせ憲法廃止までがんばります。

秘密の範囲はいくらでも広がります

「原発情報もテロ対策なら秘密になる」(首相) 高速道路の工事現場にテロ対策監視中の看板。王寺駅にも。秘密の範囲は政府の一存で決まります。

プライバシーを根こそぎ調査

交友関係、病気、飲酒、借金…。特定秘密に携わる公務員本人はもちろん、家族、親戚、友人知人まで徹底して調べ上げられます。

奈良県議会で奮闘

「秘密保護法の廃止を求める意見書案」を提案

日本共産党は「秘密保護法の廃止を求める意見書」を提案し、県議会最終日13日では間に合わないため、国会に合わせて初日の6日の採択を求めました。意見書調整委員会では、そのことが議論されたものの、意見の一致が得られず本会議には上程されませんでした。議論の内容は非公開です。



くらし、営業守る新年度奈良県予算に

新年度奈良県予算編成にあたって、県民の暮らし応援、中小企業や地場産業支援の奈良県予算にと、重点8項目、個別188項目の要望書を知事に提出しました。



要求実現へ県交渉

2013年末には奈良県農民連(上写真)、保育運動連絡協議会が、それぞれの要求を掲げておこなった対県交渉に同席しました。

12月議会に上程された19議案、報告2件、人事案2件のうち3議案にたいする反対討論を行いました。他の会派はすべての議案に賛成しました。

20億円が不良債権として処理

「秘密」を持った結果は県民が損をする

12月議会では、20億円貸して6800万円しか返済されなかったヤマトハイミール食品協業組合への中小企業高度化資金についての債権放棄議案が共産党以外の党と会派によって可決されました。



反対討論にたつ今井光子議員

議案は、30件・20億9500万円の焦げ付いた債権を放棄するというもので、うち19億3000万円、92%がヤマトハイミール食品協業組合に関するものです。この中には昭和42年に貸し付けたものや、1円の返済もないものなど、あまりにもずさんな管理だと言わざるを得ません。

ヤマトハイミールへの貸付は、日本共産党が県議会で、しなくてはいけない返済請求をまったくおこなっていないことを指摘し、繰り返し追求して、

住民監査請求や、裁判でたたかい、「県が回収の努力を怠った事は違法」との判決。その後県は請求を行いました。組合が倒産、連帯保証人は「覚えがない」。やっとな強制執行を行った日に理事長死去というできすぎた偶然がありました。しかし、県にはまったく反省がありません。

議員の質問にも、情報公開請求を行っても「秘密」の壁に阻止されました。国会では秘密保護法が強行採決されましたが秘密を持った結末はこのような結果になることをよく見ておいていただきたいと思います。

県立なら病院と三室病院、県立リハビリセンターを独立行政法人にする議案には、医療の公的責任がはずされ、職員は非公務員に、労働条件は業績に左右、不採算になれば医療の継続の保証がなく住民サービスの低下につながる恐れがあるため、反対しました。

願いのあるところ どこへでも

今井光子のフォトレポート

今井光子県議の活動を写真でレポートします。議会報告活動、災害をうけたところの視察、政府や県当局への要望活動など全国的に走り回っています。



新年賀詞交換会に、広陵町の八尾春雄町議とともに参加しました。(2014・1・5)



史跡・奈良公園のなかにあり、世界遺産・東大寺と世界遺産・春日山原始林に隣接し、世界遺産バッファゾーンの若草山に、人工的構造物のモノレールを建設する計画を奈良県がすすめています。歴史的文化的景観を形成する「奈良らしさ」の象徴の若草山に、こんなものはつくってはいけません。反対署名にご協力ください。

若草山へのモノレール建設は中止を!

今井議員の政策や論戦、議会質問にご意見、要望をお寄せください